



PRESS RELEASE

2019年5月31日

アッヴィ、「私たちの約束」(Our Principles)を策定

- 「私たちの約束」は、ミッション、ビジョンと共に、アッヴィの在り方を構成する重要な要素である
- アッヴィがどんな企業で、何のために存在しているかを示している
- 意思決定を導き、行動の拠り所となるものである

アッヴィ合同会社(本社:東京都港区、社長:ジェームス・フェリシアーノ)は、米国本社がこのほど策定した Our Principles を、日本において「私たちの約束」として導入したことをお知らせします。「私たちの約束」は、ミッション、ビジョンと共に、アッヴィの在り方を構成する重要な要素であり、私たちがどんな企業で、何のために存在しているかを示し、意思決定を導き、行動の拠り所となるものです。

アッヴィは、2013年1月に独立した研究開発型の製薬企業となって以降、独自のアイデンティティを育んできました。これは、革新的な医薬品の創製、パイプラインへの継続的な投資、またより健康で活気ある地域社会への貢献を通じて、そして何より、アッヴィの誕生以来、有機的に生み出され、共有されてきた理念が基になっています。

私たちが社内的に変化してきた一方で、私たちを取りまく世界の状況もまた変化してきました。私たちのステークホルダーの視点や期待の変化を踏まえ、これまで以上に、社会を良くするという目的意識を持って事業に取り組むこと、また理念のために行動を起こすことが重要になっていると考えます。

「私たちの約束」は、米国本社が世界中の様々な部門にわたる社員の声を聴き、経営陣のガイダンスを得て最終化されました。これは、アッヴィが、一人ひとりの人生を豊かなものにし、地域社会に還元し、全ての人を尊重し受け入れ、倫理的な企業であることを示し、さらに、そうし続けていくことを表明するものです。



私たちの約束(Our Principles)

私たちは、何をなすべきか。その想いを胸に未来を見据えています。一人ひとりの人生をもっと豊かなものにするために、私たちにしかできない革新的な医薬品やソリューションを生み出していきます。その原動力は、人々への共感、イノベーションと多様性の受容、地域社会への貢献、そして全ての中心にある揺るぎない誠意です。

患者さん、そのご家族、地域社会、そして働く私たち自身を心から大切にする One AbbVie Team。最高水準の品質、コンプライアンス、安全性、業績を追求し、いつも正しい行動に努めています。まだ誰も手をつけたことのない難しい領域に挑み、そして誰もがより健やかな日々を送ることができるように、新しい医薬品や治療法を生み出します。

世界中のどの国においても、アッヴィの社員は多様な視点やバックグラウンドを受け入れ、それぞれの立場を尊重し皆が平等に向き合います。それが、最良の結果につながると信じているからです。医療分野にとどまることなく、地域社会や環境保護にも誇りを持って取り組み、広く社会に貢献し続けます。

私たちの歩む道が平坦なものでなくても、私たちがなし得たことが人々の希望につながり、一人ひとりの人生を豊かにするものであると信じて、一步ずつ、この歩みを続けていきます。

一人ひとりの人生を豊かに

患者さん、そのご家族、地域社会、そして社員のために、私たちの取り組みが希望となり、一人ひとりの人生が豊かになることを信じて、私たちは、人々への想いや共感をもとに、意思決定を行います。

誠意ある行動をつねに

揺るぎない誠意のもと、最高水準の品質、コンプライアンス、安全性、業績を追い求めて、私たちは、いつも正しいことを行うように努めています。

イノベーションをさらに

誰もがより健やかな日々を送ることができるように、新しい医薬品や治療法の発見と開発に努めることで、私たちは、まだ誰も手をつけたことのない難しい領域に挑みます。

ダイバーシティとインクルージョンのために

世界中のどの国においても、アッヴィの社員は多様な視点やバックグラウンドを受け入れ、それぞれの立場を尊重し皆が平等に向き合うことで、最良の結果につなげます。

地域社会のために

私たちは、医療分野にとどまることなく、地域社会や環境保護にも誇りを持って取り組み、広く社会に貢献し続けます。

ホームページも併せてご覧ください。

<https://www.abbvie.co.jp/our-company/about-abbvie.html>



アッヴィについて

アッヴィは、グローバルな研究開発型のバイオ医薬品企業です。世界で最も複雑かつ深刻な疾患に対する、革新的な先進治療薬の開発を行っています。その専門知識、献身的な社員、イノベーション実現に向けた独自の手法を通じて、免疫疾患、がん、ウイルスおよび神経疾患の4つの主要治療領域での治療を大きく向上させることをミッションに掲げています。世界中の人々が持つ健康上の課題への解決策を進歩させるため、75カ国以上の国でアッヴィ社員が日々取り組んでいます。アッヴィの詳細については、www.abbvie.com をご覧ください。Twitter アカウント [@abbvie](https://twitter.com/abbvie)、[Facebook](https://www.facebook.com/abbvie)、[LinkedIn](https://www.linkedin.com/company/abbvie) や [Instagram](https://www.instagram.com/abbvie) でも情報を公開しています。

日本においては、1,000人を超える社員が、医療用医薬品の開発、輸入、製造販売に従事しています。自己免疫疾患、新生児、肝疾患、神経疾患、がんの各領域を中心に、患者さんの生活に大きく貢献できることを願っています。詳しくは、www.abbvie.co.jp をご覧ください。